

# JCHO群馬中央病院で診療を受けられる皆さま

2020年2月4日

当院の診療で得られた試料・情報を利用して下記の研究を実施いたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない方は、下記の間合せ先にご連絡下さい。患者さまの情報を利用または他機関へ提供しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時にすでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。

また、情報の利用を希望されない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。この研究に関してご質問等ございましたら下記連絡先までご連絡ください。

この調査研究は JCHO 群馬中央病院倫理審査委員会にて審査され、病院長の承認を受けて行われます。

① 研究計画名	人工膝関節置換術(TKA)における伸展 gap 不均衡症例の特徴に関する検討			
② 研究責任者	氏名	大島淳文	所属	整形外科
③ 研究の目的・意義	人工膝関節置換術(TKA)は変形性膝関節症に対する治療として一般的に行われています。手術の際には大腿骨と脛骨の骨切りを行ったあとに内側と外側の関節のスペース(gap)を調整することが必要とされています。しかし一方で、内側と外側のスペース(gap)の調整をしても不均衡が残存する症例も一定数認められます。本研究の目的はそうした伸展時のスペース不均衡症例の特徴を術前後の画像評価をもとに明らかにし、不均衡がもたらす影響を調査すること、不均衡を減らすための方法を考察することです。			
④ 研究期間	倫理審査承認後～2021年3月31日			
⑤ 対象となる患者さま	2018年4月～2020年3月の期間に当院でTKAを施行した患者様			
⑥ 利用する試料・情報	電子カルテより以下の情報を利用します。 【生年月日、性別、身長、体重、病歴、手術記録、術前後 X 線検査画像】			
⑦ 利用する者の範囲	上記の試料・情報は、群馬中央病院にて研究責任者と研究分担者が利用し、その他の機関への提供はする事はありません。			
⑧ 情報の管理	使用する情報は、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報の匿名化、情報の保管に関しては研究責任者が責任を持って厳重に管理いたします。 また、研究の成果は学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、その際にも個人を特定することのできる情報が公表されることはありません。			
⑨ 研究対象者、又はその代理人の方からの相談等への対応窓口	対応者氏名	大島淳文	所属	整形外科
	TEL	027-221-8165 (代表)		